

水土里ネット群馬用水の活動

群馬用水は、関東平野の西北端、坂東太郎と呼ばれる利根川の豊かな流れの両岸に容姿を誇る三山（赤城、榛名、子持）の山麓一帯で、群馬県の中央に位置する農業地帯を潤しています。本地区は、火山麓特有の高燥な丘陵・台地で利根川に向かって広大な緩傾斜の畑と水田を主とする前橋市ほか5市1町2村の受益面積7,500haの地区です。



本地区は、昔から水利条件が良くなく、たびたび干ばつに見舞われ、不安定な農業経営を強いられていましたが、昭和39年、矢木沢ダムなどに水源を求め群馬用水の建設が始まり、以来26年余りの歳月を経て平成元年に完成しました。群馬用水の完成により東京から100km圏という有利な立地条件を生かして、野菜・花卉・果樹等が生産されています。さらに、改良区ではネギの二条植定植機を開発し、普及を図っています。



群馬用水新型二条方式ネギ定植機（直身ちゃん）

群馬用水施設見学会



親子を対象にした水資源に関する勉強会と施設見学会を実施しています。また、マスやウナギのつかみ取りや群馬用水に関するクイズ等を通じ交流を深めています。

利水改善グループ体験発表会



水利用による農業技術体系の確立と農業振興に伴う体験発表会を開催し、水利活用に関する情報交換を行っています。



子供向けPRパンフレット



様々な機会を通じて群馬用水に関する各種パンフレットの配布などを行っています。

農業振興のパイオニア

地域農業の振興のために、職員による「ネギの定植機」の開発や特許の取得など、営農技術の普及啓発を積極的に行っています。また、群馬用水を分かりやすく地域住民にPRするために、親子施設見学会の実施やキャラクターを活用して農業用水の重要性などを伝えています。

このように、設立時から一貫した農業振興のための組織づくりや、先進技術の開発、農業後継者育成のための先進地農家留学制度を設けるなど、生産意欲の向上と営農技術の普及啓発・高度化を図るとともに、関係機関と連携しながら農業農村の役割をPRする運動が積極的に展開されています。

水土里ネット群馬用水（群馬用水土地改良区）

〒371-0844 群馬県前橋市古市町406 TEL：027-251-0019 FAX：027-253-9491